

区立中学校・義務教育学校生徒の 持続可能で多様な文化・スポーツ環境の整備に向けて 休日部活動の地域移行の推進

休日部活動の地域移行

国は、休日の運動・文化部活動を段階的に地域移行していくことを目指しており、令和5年度から令和7年度を「**改革推進期間**」としています。

区でも、令和5年度から江東区健康スポーツ公社・江東区文化コミュニティ財団と共に試行事業を行っており、今後も、国の改革推進期間に合わせ、様々な取組を行っていきます。

★取組の詳細は区HPをご覧ください。

区HP



令和5年度試行事業の実施内容

運動部 区内のスポーツセンターなどを活用し、9種目（各1日）のプログラムなどを実施



バスケットボール（6月）



陸上競技（9月）

■他校の人たちと一緒に練習できてよかった
■普段あまり使用しない会場で練習ができた

～参加生徒の声～

文化部 吹奏楽部へ東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の楽団員を派遣する「楽器クリニック」などを実施



（第三亀戸中学校会場（7月）



有明中学校会場（8月）

■姿勢や角度を少し直すだけで綺麗な音を出せた
■他校の人と関わってよかった

～参加生徒の声～

- 令和5年度
- 令和8年度以降の完全移行に向け、中学生向けの講座を実施。地域のスポーツ・文化芸術団体とつながりがある、健康スポーツ公社や文化コミュニティ財団と連携
 - 運営形態や費用負担のあり方、人材の確保等、将来的な体制づくりの検討・検証
- 6年度～
- 地域団体・地域人材の活用の仕組みづくり、受益者負担のあり方等の検討
- 8年度以降
- 休日部活動の地域への完全移行を目指す

X(旧Twitter)



特色ある部活動

区ではこれまでも「特色ある部活動」として、区の特色を生かした部活動を地域と連携して実施してきました。国が進める部活動の地域移行は、こうした**学校の枠を越えて活動する部活動**です。

今後は、これらの特色ある部活動も、地域への移行を目指していきます。

★活動の詳細は区HPをご覧ください。

区HP



セーリング部

区内で唯一のセーリング施設である東京都立若洲ヨット訓練所において、各大会に向けて、練習をしています。

令和5年度は、**海外派遣大会**、**国民体育大会**にも出場しました。



海外派遣大会へ出場する2人

カヌー部

内部河川が多い地域特性を生かし、全国中学生カヌー大会での入賞を目指し、日々練習に取り組んでいます。

令和5年度は、**全国中学生カヌー選手権大会 男子K-4（4人乗り）の部**で優勝しました。



男子K-4の部優勝者4人

女子サッカー部

公立中学校としては珍しい部活動であり、毎年、**東京都女子サッカーU-15リーグ**に出場しています。



俳句部

俳句に縁の深い本区では、**句会や吟行**など、季節の移り変わりを感じながら、熱心に活動しています。



問（休日部活動の地域移行に関すること）
教育支援課部活動改革推進担当
（特色ある部活動に関すること）
教育支援課教育支援係

TEL (3647)9307
FAX(6458)6087

CONTENTS

- ▶ こどもも先生も輝く学校を目指して 進めています！学校の働き方改革・・・2・3
- ▶ 特別支援教室拠点校を増設します！！・・・4
- ▶ 有明こども図書館 3月17日にオープン・・・4
- ▶ 「みんな、かがやく」～多様な学びを支えます～・・・5
- ▶ 教科書採択について・・・6

- ▶ 令和5年度 全国学力・学習状況調査 結果・・・6
- ▶ 季節の俳句③・・・7
- ▶ 表彰等のお知らせ・・・7
- ▶ 教育委員会だより・・・8
- ▶ いきいきスクールネットワーク・・・8

輝く学校を 目指して

先生たちの状況

江東区の現状

週当たりの在校時間が 60 時間を超える
教職員の割合

施設種別	令和元年6月	令和4年6月
小学校	12.9%	11.2%
中学校	11.8%	10.2%
幼稚園	10.8%	1.7%

- 

授業以外の業務例

基本的には学校以外が担う業務	学校の業務だが必ずしも 教師が担う必要のない業務	教師の業務だが、負担 軽減が可能な業務
★登下校対応 ★放課後、夜間の見回りや児童生徒が 補導された時の対応 ★給食費、教材費の徴収・管理 ★地域ボランティアとの連絡調整 ※その他の業務内容に応じて、地方公 共団体や教育委員会、保護者、地域 学校協働活動推進委員や地域ボラン ティア等が担うべき。	★調査などの回答 ★児童生徒の休み時間における対応 ★校内清掃 ★部活動 ※部活動の設置・運営は法令上の義務で はないが、ほとんどの中学校で設置。 多くの教師が顧問を担わざるを得ない 実態	★給食時の対応 ★授業準備 ★学習評価や成績処理 ★学校行事の準備・運営 ★進路指導 ★支援が必要な児童生徒・家庭への 対応

平成 31 年 1 月 25 日 中央教育審議会答申抜粋

進めています！ 学校の働き方改革

江東区の未来を担う子どもたちが、すくすくと学び、成長できる「こどもまんなか江東区」の実現のためにも、**教員が、子どもたちの“今”と向き合える時間と心のゆとりが必要です。**精神的にも身体的にも余裕をもって、子どもたちとしっかり向き合うことができるよう、効果的なサポートを検討してまいります。

江東区の主な取組み

江東区教育委員会では、平成30年度より、江東区立学校における働き方改革推進プランに基づき、留守番電話や部活動休養日、出退勤システム導入など、教員のサポート体制を充実する取組を進めています。主な取組みとして以下のものがあります。

Challenge Wednesday

江東区では、「Challenge Wednesday」という取組をしています。教員も子どもたちも「挑戦する水曜日」。何に挑戦するかというと、自分で興味関心のあることを調べたり、体力づくり、読書をしたりします。宿題の代わりに、自分で探して学習します。教員は、授業力や指導力向上のため研究等をするとともに、定時退勤を実施しています。原則として部活動は行いません。



Challenge Wednesdayで教科研究会を実施



地域の方々に感謝！登校の「見守り隊」

学校閉庁日の実施

職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持することを目的として、設定しています。夏休み期間中は夏季休暇や年次有給休暇の取得を促すとともに、部活動は原則休養日とし、施設開放や体育館の貸出は原則実施しておりません。今年度は夏期休業期間に5日間設定いたしました。

外部人材の活用

- スクールサポートスタッフ
印刷や仕分け、事務作業など、教員のサポートを実施
- 部活動指導員
部活動の顧問として技術的な指導を行うとともに担当教諭等と日常的に指導内容や生徒の様子等について情報交換
- 副校長補佐
副校長の業務を支援



デジタル教科書を効果的に活用

更なる負担軽減を実現するには、保護者や地域の皆様のご支援が不可欠です。

子どもたちの笑顔のため、学校・教育委員会・保護者・地域が連携し、教員も輝ける学校を目指して、引き続き取組を進めてまいりますので、ご理解・ご協力をお願いします。

問 庶務課教育政策調整係 TEL(3647)8542 FAX(5690)6911



特別支援教室拠点校を増設します！！

令和6年度から拠点校を小学校、中学校各2校増設し、特別支援教育の充実を図ります。

＜拠点校 小学校 10 → 12 校

中学校 3 校→5 校＞

令和5年度拠点校（小学校10校、中学校3校）

令和5年度拠点校のグループ範囲

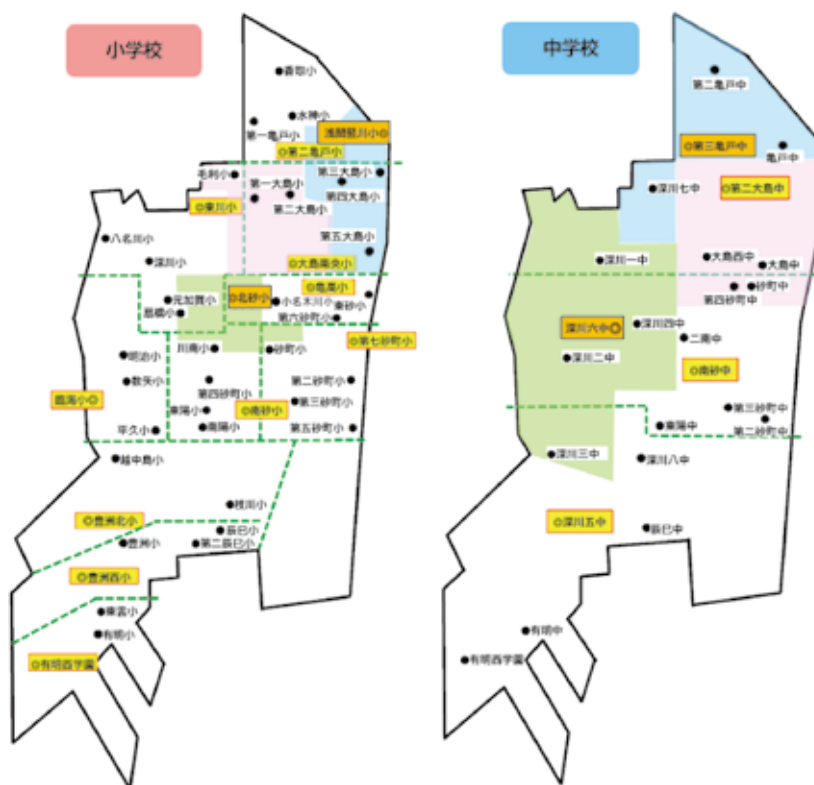
令和6年度新拠点校（浅間堅川小、北砂小、深川第六中、第三亀戸中）

令和6年度変更範囲

特別支援教室は、全区立学校の中に設置されています。区内の拠点校から「巡回指導教員」が各学校の特別支援教室を巡回し個別や小集団指導を行っています。

拠点校を増設し、拠点校1校あたりの巡回校数を少なくすることで、今まで以上に教員間の連携、支援が必要な児童・生徒への早期対応を進め、特別支援教育の充実を図ります。

※特別支援教室について、詳しくは「江東区の特別支援教室 2023 リーフレット」をご覧ください。



問 教育支援課特別支援教育係 TEL(3647)9175 FAX(6458)6087



有明こども図書館 3月17日にオープン

有明スポーツセンター内のレストラン施設跡地を活用し、令和6年3月17日（日）にこども向け図書館を開設します。

こどもの年代に合わせた読書スペースや学習スペースを設置するほか、区立小・中学校等の児童・生徒に貸与された一人一台端末が自動接続できるWi-Fi環境を整えます。

また、貸出カードを作成することで、どなたでも他の図書館から取り寄せた資料の貸出や返却などのサービスを利用することが可能な施設です。あわせて、どなたでも接続可能な公衆無線LANを整備します。

施設の運営には指定管理者制度を導入し、民間活力を活用したサービスを提供します。

現在、オープンに向けて開館準備を進めています。



親子でくつろげる絵本コーナー（イメージ）

問 江東図書館 TEL(3640)3151 FAX(3615)6668

「みんな、かがやく」～多様な学びを支えます～

不登校への対策

下に示す3つの視点で子どもたち一人一人が「かがやく」よう支援しています。

未然防止

～魅力ある学校づくり～

✓ 授業改善

子どもたち一人一人が「かがやく」機会を創出し、「主体的に」学べるような授業を実践します。

✓ 心の教育の充実

「自己肯定感の醸成」・「いじめの未然防止」・「こども主体の活動」など、教育活動全体で推進します。

早期支援

～「休み始めた児童・生徒」への支援～

✓ チームでの支援

スクールカウンセラーや養護教諭等を含めた「チーム」で一人一人の子どもに対する支援策を検討します。

✓ 学習の充実

「別室での学習」・「オンラインでの授業参加」など、こどもと相談しながら学習方法を検討します。

長期化への支援

～「長期間欠席児童・生徒」への支援～

✓ ブリッジスクール

学習支援や体験活動、進路相談等、一人一人のニーズに応じた支援の充実を図ります。

✓ 関係機関との連携

学校、行政機関、医療機関、フリースクール等の民間の支援団体等が連携を図りながら多様な支援の充実を図ります。

ブリッジスクール

不登校及び不登校傾向にある児童・生徒の社会的自立を支援する施設です。

区内に **3** 教室設置



カヌー体験や
社会科見学等
の体験活動も
行っています。

● 教育センター教室

(江東区東陽 2-3-6 教育センター 3 階)
☎ 03-3645-5277



✓ 教育センター内に勤務する専門職と連携した相談体制が充実しています。

● 東大島教室

(江東区大島 8-21-9-101 もみじ幼稚園跡地)
☎ 03-5626-4571



✓ 園庭やフリースペースを活用して、様々な活動に取り組むことができます。

● 南砂教室

(江東区南砂 2-3-20 南砂中学校内)
☎ 03-5632-2210



✓ 個別指導に加え、講師による小集団での学習指導を実施しています。

Q & A

Q. ブリッジスクールに通えるのは誰ですか？

A. 不登校及び不登校傾向にある児童・生徒が対象です。区立小・中・義務教育学校に通う児童・生徒だけでなく、区内に住所があれば、私立中学校等に通っている児童・生徒も通うことができます。

Q. 入室するには、どうすれば良いですか？

A. まずは、学校または各ブリッジスクールに電話等でお問い合わせください。その後①見学②学校での面談③ブリッジスクールでの面談④入室が基本的な手順です。



ホームページ
二次元コード

☎ 指導室 TEL(3647)9179 FAX(3647)6505

教科書採択について

令和 6 ～ 9 年度に江東区立小学校及び義務教育学校前期課程で使用する教科書について

令和 5 年 8 月 17 日、25 日の教育委員会で、令和 6 年度から令和 9 年度までの 4 年間使用する教科書が採択されました。

教科等	発行者
国語	光村図書出版
書写	光村図書出版
社会	東京書籍
地図	帝国書院
算数	東京書籍
理科	東京書籍
生活	教育出版
音楽	教育芸術社
図画工作	開隆堂出版
家庭	開隆堂出版
保健	Gakken
英語	三省堂
特別の教科 道徳	日本文教出版

問 指導室 TEL(3647)9179 FAX(3647)6505

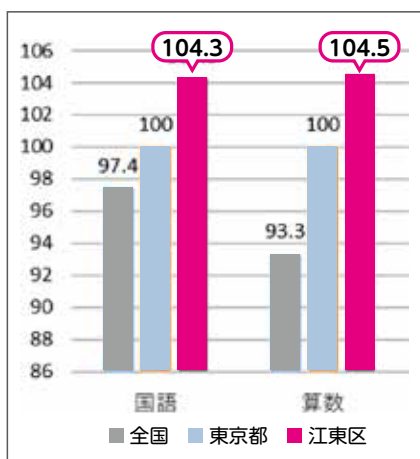
令和 3 ～ 6 年度に江東区立中学校及び義務教育学校後期課程で使用する教科書について

令和 2 年 8 月 14 日、21 日の教育委員会で、令和 3 年度から令和 6 年度までの 4 年間使用する教科書は、以下のように採択されています。

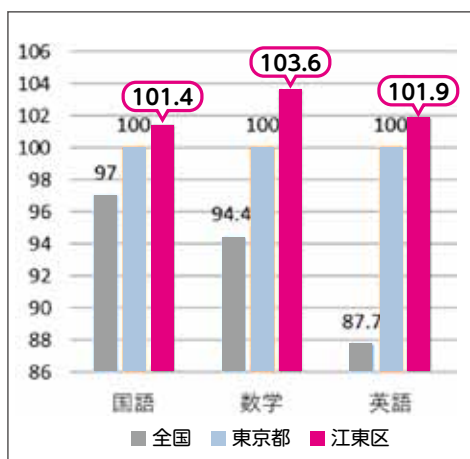
教科等	発行者
国語	光村図書出版
書写	光村図書出版
社会（地理）	帝国書院
社会（歴史）	教育出版
社会（公民）	東京書籍
地図	帝国書院
数学	東京書籍
理科	大日本図書
音楽（一般）	教育芸術社
音楽（器楽合奏）	教育芸術社
美術	日本文教出版
保健体育	学研教育みらい（現 Gakken）
技術	開隆堂出版
家庭	東京書籍
英語	三省堂
特別の教科 道徳	日本文教出版

令和 5 年度 全国学力・学習状況調査 結果

小学校・義務教育学校（前期課程） 6 年生



中学校・義務教育学校（後期課程） 3 年生（9 年生）



左のグラフは、「全国学力・学習状況調査」の結果について、都平均を 100 としたときの江東区立小・中・義務教育学校の状況を棒グラフで表したものです。実施されたすべての教科で、全国平均と都平均を上回る結果となっています。

下表は、本調査で行う、学習意欲や生活面などに関する質問紙調査結果の一部です。この設問は江東区長期計画の指標の一つとしており、令和 6 年度の達成を目指しています。「自分にはよいところがあると思う」と答えた児童・生徒の割合は昨年度より上回っています。今後も一人一人を大切にした教育活動を進めていきます。

江東区長期計画

知・徳・体を育む魅力ある学び舎づくり／一人一人に向き合う学校教育の充実

指標名	目標 令和 6 年度	令和 5 年度 ()内は令和 4 年度
自分にはよいところがあると思う児童・生徒の割合	小 義・前 87%	81.4%(79.7%)
	中 義・後 80%	79.0%(76.4%)



「江東区観光キャラクター
コトミちゃん」

問 指導室 TEL(3647)9179 FAX(3647)6505



季節の俳句 ③

歳時記では、「春・夏・秋・冬」4つの季節に加え、お正月に関する季語だけは、「新年」という項目に分類されることがあります。地域によって、1月1日から7日までのところと15日までのところがあるそうですが、新たな年を祝福し迎えるための様々な行事がある特別な期間とされています。

「遊び」は時代とともに変化しますが、古くからの遊びで現在までも続いているものも少なくありません。

新年の遊びの俳句を5句紹介します。

『目のうへにあがる口あり福笑』	中原道夫
『福笑ひふたたびみたび笑ひ合ひ』	瀧澤伊代次
『手毬唄かなしきことをうつくしく』	高浜虚子
『スカートに隠して終わる手毬唄』	鈴木尚子
『妹を泣かして上がる絵双六』	黛まどか

おかめやひょっとこの顔の目鼻を目隠しして並べる「福笑い」は、見ているだけで楽しくなります。「手毬つく」を使った遊びでは、最後にスカートを被せる手まり歌もあります。「双六」は、「現代版人生ゲーム」といったところでしょうか。兄弟姉妹で真剣勝負です。どの俳句からも新年の賑やかで楽しい様子が伝わってきます。

<「新年」の季語になっている遊び>

こま か る た ひやくにんいっしゅ すごろく
独楽・歌留多・百人一首・双六・
はね ふくわら て まり たこあげ
羽根つき・福笑ひ(い)・手毬つく・凧揚 等々

正岡子規の俳句です。

『新年の白紙綴じたる句帖かな』

子規は、新しい俳句帖を用意したようです。

現代に生きる私たちも、新たな年を迎え、抱負を新たに充実した1年を過ごせますように！

問 教育支援課教育支援係
TEL(3647)9307 FAX(6458)6087

表彰等のお知らせ

優れた功績があった学校の先生や、学校活動を支援している団体が表彰されました。

● 文部科学大臣小学校教育功労者表彰

第一亀戸小学校 校長 関 哲也

● 東京都教育委員会職員表彰

枝川小学校 校長 加藤 勲

有明中学校 校長 月田 行俊

● 学校活動支援団体等に対する東京都教育

委員会感謝状贈呈

よんすな小応援隊 (第四砂町小学校)

第二砂町中学校 おやじの会

(第二砂町中学校)



のこぎりの学習をお手伝いする様子
(よんすな小応援隊)



面接練習の様子
(第二砂町中学校 おやじの会)

問 庶務課庶務係 TEL(3647)9170 FAX(5690)6911

教育委員会だより

【教育委員会について】

月1回定例会を開催しています。必要に応じて臨時会を開催することもあります。会議は、原則、どなたでも傍聴(5名まで)ができます。開会の日時、場所、傍聴の手続き、また過去の会議録は区のホームページでご確認ください。

教育委員会ホームページ

<https://www.city.koto.lg.jp/kyoiku/index.html>



【教育委員会開会状況（令和5年4月から9月まで）】

● 定例会 6回 ● 臨時会 2回

《案件数》議事案件 24件、報告案件 27件、協議案件 8件

【教育委員会構成】

教育委員会の構成は、次のとおりです。



教育長
本多 健一朗



教育長職務代理者
本田 和恵



委員
安部 敏啓



委員
鈴木 清人



委員
浅野 美智子

今後の教育委員会開会予定

定例会	開会予定日時
第1回	1月26日(金) 午前10時
第2回	2月9日(金) 午前9時30分
第3回	3月27日(水) 午後2時

学校や幼稚園の様子をお伝えします！



問 庶務課庶務係

TEL(3647)9170 FAX(5690)6911

江東区立学校では、特色ある教育活動を行っています。

いきいき

スクール ネットワーク

「おいしい！楽しい！栽培活動」

東砂幼稚園

東砂幼稚園は区民農園の一部を借り受け、様々な野菜の栽培活動を行っています。

農園での活動は、地域の方々から育て方のアドバイスをいただいたり、収穫物のおすそ分けをいただいたりするなど、こどもたちが地域に愛着をもつ機会になっています。また、親子で雑草取りや水やりなどの世話をすることを通して、野菜の生長を実感したり、収穫する喜びを味わったりしています。

夏には、ナス、ピーマン、トマト、オクラなどを収穫したり、秋にはポップコーンになる品種のトウモロコシを収穫したりしました。また、サツマイモ



の収穫も行い、年長児と年中児と一緒においしく会食をしました。年間を通して、育てて収穫して食べる経験が、こどもたちの心を動かし食への関心を高める食育につながっています。

「いじめ防止出前授業に挑戦！」

第二砂町小学校

3年生は、9月に三砂中と二砂中の生徒会の方から「いじめ防止出前授業」を受けました。中学生の先生たちが優しく、



ていねいに教えてくれて、大満足した3年生でした。

授業後に3年生は、「授業に参加できなかった2年生に出前授業をしたい！」となりました。そこから3年生の挑戦が始まりました。「中学生がしてくれたみたいに自分たちで司会をしてみたい」となり担当教員と相談しながら、どんなことを話すか練習を開始しました。また、「自分たちが作ったワークシートを動画にして2年生に見せたい」となり担当教員に3年生自らお願いしていました。

当日は、中学生とそっくりの「3年生の先生」が2年生に優しく教える姿がありました。最後には「みんな、いいところがあります」「みんなが仲良くする学校を作っていきましょう」としめくくりました。教わったことを、しっかりと伝えました。